

- 問1 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武将は誰？
- 問2 794年に桓武天皇が建設し、その後長きにわたって日本の中心となった新しい都を何という？
- 問3 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 問4 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？
- 問5 平安時代に地方政治の乱れに乗じて力をつけ、やがて中央政治にも影響を与えた存在を何という？
- 問6 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 問7 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 問8 1086年に天皇の位を譲った後、上皇として御所外から政治の実権を握った人物は誰？
- 問9 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問10 遣唐使の停止以降、中国文化を日本の風土に合わせて日本独自に発展させた文化を何という？
- 問11 平安時代の貴族文化において、仏教の教えを絵画や工芸品などを用いて表現したものを何という？
- 問12 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変われることを願う考え方を何という？
- 問13 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？
- 問14 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 問15 空海が高野山に建立した、真言宗の総本山として知られる寺院は何？
- 問16 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 問17 平安時代初期に、唐から真言宗を持ち帰り、金剛峯寺を建立した僧は誰？
- 問18 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？
- 問19 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？
- 問20 平安時代後期に藤原氏の栄華の象徴として平等院鳳凰堂を建立した、当時の政治の実権を握っていた人物は誰？
- 問21 院政を行うために、天皇の住む御所の外に設けられた上皇の執務機関を何という？
- 問22 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 問23 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？